

令和6年能登半島地震 被害・復旧状況カルテ

施設等名称		能登長寿大仏周辺施設	
位置図	地番	乙ヶ崎甲 6 6	
	地理院地図  能登長寿大仏 周辺施設 国土地理院ウェブサイト (https://maps.gsi.go.jp/#17/37.228485/136.905499/&base=pale&ls=pale&disp=1&vs=c0g0j0h0k0f0u0t0z0r0s0m0f0) 2025/2/20穴水町役場加工		
施設概要 発災当初の 状況	被害額	50,000,000	円
	・ 周辺施設：能登長寿大仏、釣鐘堂、三重の塔、観音堂、極楽橋、弘法大師堂、親鸞聖人像、阿弥蛇堂、観音像、太子像、蓮如像、仏心堂、付属建築物（柱・街灯等） ・ 災害時の状況：上記施設すべてが被災。三重の塔については、倒壊のおそれあり。 ・ 大仏庵は、棟瓦及び外壁・内壁の破損、トイレ損傷等		
被害状況詳細	・ 能登長寿大仏前→灯籠 1基/2基 破損 ・ 仏心堂→屋根瓦、外壁 破損 ・ 三重の塔→全壊 ・ 大仏庵→全壊 ・ その他建築物（灯籠）→灯籠4基/6基 破損		
復旧状況 今後の方針 (R8.6.1現在)	・ 能登長寿大仏付属建築物（柱） 未復旧 ・ 仏心堂 解体撤去済み ・ 三重の塔 未復旧 ・ その他建築物（街灯） 未復旧 ※安全性が確保できないため、立入禁止 ・ 再開未定（個人財産のため、所有者である真和園との協議が必要） ・ 大仏庵 解体撤去済み		
写真	撮影日時	令和6年1月20日	
			